

本文で解説した注記の例示 (①~④)

① 活動区分ごとの調整勘定等の加減の計算過程の注記例

(単位:円)

項目	資金収支 計算書計上額	教育活動 による資金収支	施設整備等活動 による資金収支	その他の活動 による資金収支
前受金収入	×××	×××	×××	×××
前期末未収入金収入	×××	×××	×××	×××
期末未収入金	△×××	△×××	△×××	△×××
前期末前受金	△×××	△×××	△×××	△×××
(何)	(△)×××	(△)×××	(△)×××	(△)×××
収入計	(△)×××	(△)×××	(△)×××	(△)×××
前期末未払金支払支出	×××	×××	×××	×××
前払金支払支出	×××	×××	×××	×××
期末未払金	△×××	△×××	△×××	△×××
前期末前払金	△×××	△×××	△×××	△×××
(何)	(△)×××	(△)×××	(△)×××	(△)×××
支出計	(△)×××	(△)×××	(△)×××	(△)×××
収入計－支出計	(△)×××	(△)×××	(△)×××	(△)×××

本文で解説した注記の例示 (①~④)

②-1：第4号基本金相当の資金を有していない場合の注記例

当該会計年度の末日において第4号基本金に相当する資金を有していない場合のその旨と対策

第4号基本金に相当する資金を以下のとおり有していない。

第4号基本金×××円

資金

現金預金 ×××円

有価証券(※1) ×××円

〇〇特定資産(※2) ×××円

計 ×××円

現在、主要な債権者である〇〇等と協議の上、平成〇〇年度から平成〇〇年度までの経営改善計画を作成し、〇〇等の経営改善に向けた活動を行っている。

※1 有価証券は現金預金に類する金融商品である。

※2 〇〇特定資産は第4号基本金に対応した特定資産である。

②-2：第4号基本金相当の資金を有している場合の注記例

該当しない場合には、以下の例を参考に注記する。

「第4号基本金に相当する資金を有しており、該当しない。」

本文で解説した注記の例示 (①~④)

③：有価証券の時価情報に係る注記例

有価証券の時価情報

明細表

種類	当年度（平成××年 3 月 31 日）		
	貸借対照表計上額	時 価	差 額
債券			
株式			
投資信託			
貸付信託			
その他			
合計			
時価のない有価証券			
有価証券合計			

本文で解説した注記の例示 (①~④)

④：学校法人間取引についての注記例

学校法人名	住所	取引の内容	取引金額	勘定科目	期末残高	関連当事者 ※
〇〇学園	東京都〇 〇区	資金の貸付	×××	貸付金	×××	
●●学園	大阪府 大阪市	債務保証	×××	—	×××	

※ 関連当事者の注記対象にも該当する場合は、○を記入